

豎川中学校の改築（建替え）について

1 改築対象校選定の経緯

豎川中学校を改築対象校に選定した経緯は、次のとおりです。

墨田区の学校は全体的に老朽化が進んでおり、今後 30 年のうちに築 80 年となる学校が 22 校あります。豎川中学校（築 52 年）もこの 22 校に含まれています。

区の南部地域では児童・生徒数の増加が予測されていることに加え、中学校が令和 8 年度から 35 人学級に移行していくことにより、中学校の学級数が増加する可能性があります。豎川中学校では、令和 7 年度の普通学級が 10 学級であるのに対して、令和 18 年度には 20 学級まで増加する予測となっており、改築を行わないと普通教室が確保できないおそれがあります。

これらの理由から、改築対象校に豎川中学校を選定しました。

2 事業の流れ

現在想定している事業の流れは次のとおりです。資料 1 の改築イメージもご参照ください。実際の手順については今後の条件整理・設計の中で検討を進めていきます。

順番	学校名	内容
(1)	豎川中	武道場解体工事
(2)		解体後の跡地に新校舎新築工事
(3)		既存校舎から新校舎へ学校機能に移転
(4)		既存校舎解体工事
(5)		解体後の跡地に新体育館新築工事
(6)		既存体育館解体工事
(7)		解体後の跡地に校庭整備工事

3 スケジュール

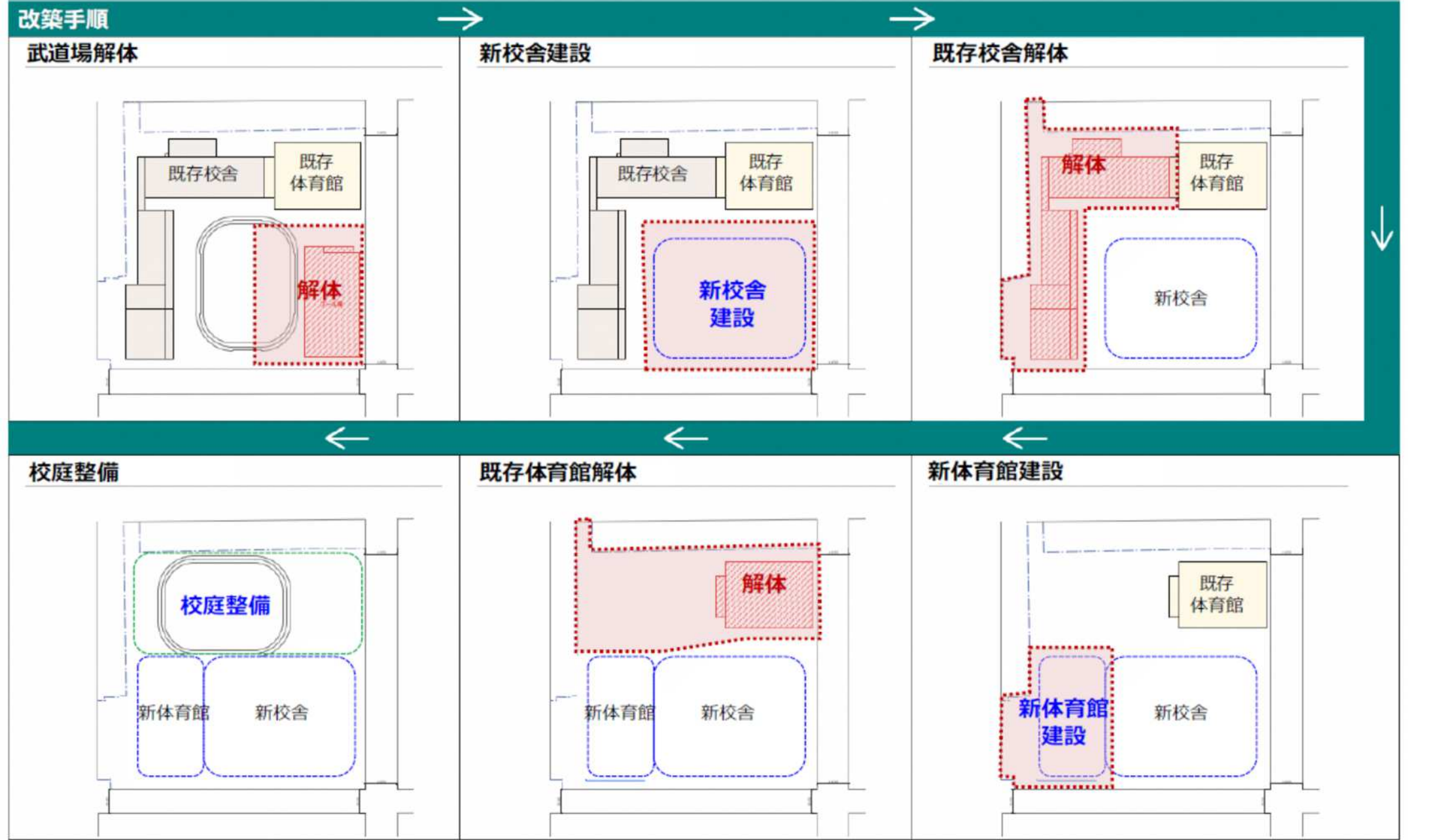
令和 10 年度から豎川中学校改築の設計に向けた条件整理を開始します。その後のスケジュールは、条件整理と設計の中で明確にしていきますが、一般的な改築期間としては、以下のように想定されます。なお、策定中の「学校改築基本計画」における今後 10 年間のスケジュールは資料 2 のとおりです。

順番	学校名	内容	期間
(1)	豎川中	条件整理・設計期間	3 年程度
(2)		武道場解体・新校舎建設工事	3 年程度
(3)		既存校舎解体工事	2 年程度
(4)		新体育館建設工事	2 年程度
(5)		既存体育館解体・校庭整備工事	2 ～ 3 年程度

4 今後の説明会について

条件整理や設計は令和 10 年度からとなりますが、学校運営連絡協議会の委員の皆様には進捗状況を随時ご説明し、ご意見をいただきながら進めていきます。

豎川中学校改築イメージ



本イメージは手順の一例であり、実際の手順は今後の条件整理・設計で決定します。